



北部七星

北部中学校 学校だより

令和6年5月24日(金) 発行 第6号

文責 水田 貴光

リフレクション

学びを次の活動につなげよう!



自分の言動を客観的に捉え、次に向けた改善点を洗い出し、改善点を実行することを「振り返り」(英語:reflection(リフレクション))といいます。

マネージメント研究のピーター・ドラッカーは、「振り返りは、自分の強みを知るために必要であり、次の実践の高まりにつながる。」と話しています。

人は、学びの過程において様々な経験をしています。その瞬間だけでは受け取りきれない情報がたくさんあるために、自分が何を経験したのか、どう感じたのかを実感することなく経験を終わってしまうことが多いと思います。

そこで、「何をどのように学んだか」を自分で振り返ることで、学びの価値が理解できるようになると思います。学校でも授業等の中で効果的に「振り返り」を取り入れることが必要と言われています。

さて、令和6年度の体育大会「Make a memory ~尽くせ全力 創れ思い出~」のテーマ



を掲げ、絶好のコンディションの中、たくさんの保護者・地域等にご参観をいただき、開催することができました。

また、育友会・交通安全協会等の多くの皆様にご支援をいただいたことに感謝申し上げます。



体育大会においては、学年種目・リレー・ソーラン節及びダンス・デンマーク体操等、全校生徒一丸となって、笑顔でいきいきと頑張る姿には成長を感じ、うれしく思いました。

特に3年生は最上級生としてリーダーシップを発揮してくれ、とても頼もしかったです。

今後は、体育大会の振り返りから見つけた自分の特長を生かして、生徒総会・テスト・中体連等の実践につなげてほしいと思います。

体育大会を振り返って

久富 真頌 体育委員長

体育大会は全員が笑顔で楽しく、最高の思い出にすることができました。私は、集団行動の一つであるラジオ体操がみんな揃っていて、とても綺麗だったことが思い出の一つに残っています。

体育大会の練習を通して、学校生活も見直すことができたと思います。これからの学校生活も全員でより良いものにしていきましょう。

石原 傳太 体育副委員長

体育大会の練習を通して、忘れ物が少なくなり、+5点を多くとれるようになったことは、全体の意識があがった証と思えました。だから、思い出に残る体育大会ができたと思います。

先生方、保護者・地域のみなさんの応援は、ありがとうございました。